



いちじま小っ子

令和8年度
6月号

♪ はじまりの音 ♪

校長だより

向夏の候、地域・保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

本校が開校して、早いもので2か月が経ちました。先日のオープン参観には、お忙しい中たくさんの皆様にご来校いただき、温かいご声援をありがとうございました。新しい環境にすっかり慣れ、張り切って学習に励む子どもたちの姿をご覧いただけたことと思います。

さて、学校ではいよいよ待ちに待ったプールの授業が始まり、きらきらと輝く水面に向かって、子どもたちの元気な歓声が響き渡っています。これから本格的な夏を迎えますが、体調管理と安全に十分配慮しながら、心と体をたくましく育てる充実した教育活動を進めてまいります。

全校集会のおはなし

「みんなで創りたい市島小学校」について、子どもたちに改めて話をしました。



このカードは、校舎の中にたくさん貼っていて、いつも目にすることができます。このイラストのような毎日を送るために、あいさつ名人になろうと話をしました。

学校でも地域でも



なぜなら、地域・保護者の皆さんも子どもたちも教職員も、だれもが「挨拶ができる市島小っ子になってほしい（なりたい）」と願っていたからです。

リクルートの調査専門機関が行った社会人のマナーに関する調査で、新入社員の「これだけは身につけたいマナー」第1位は「挨拶（18.8%）」、第2位は「言葉遣い（18.2%）」という結果が出ています。また採用方針では、『挨拶ができる』『約束を守れる』『素直に話が聞ける』という当たり前のことができる人を採用したいという方針を掲げる企業が多いそうです。

あいさつ運動！

あいさつは人と人をつなぐ第一歩です。自信をもって社会に出て行く市島小っ子を育てるためにも、楽しい学校生活を送るためにも、気持ちの良い挨拶ができる環境づくりをすすめたいと考えています。子どもたちは、「いつものあいさつ + **元気な声で、気持ちを伝えよう！**」と話していますので、地域の皆様もどうぞお力をお貸しください。市島小校区に、明るい声・笑顔が広がりますように。（校長 谷川）